

箕面市立止々呂美ふるさと自然館指定管理者候補者選定会議 議事概要

1. 会議の開催状況

- (1) 開催日時：令和2年(2020年)10月16日(金)午後2時30分から4時
- (2) 開催場所：箕面市役所 本館2階 特別会議室
- (3) 出席者：小山 郁夫 (地域創造部長)【会長】
藤田 豊 (みどりまちづくり部長)【副会長】
北田 多加雄 (止々呂美地域まちづくり協議会会長)
柳原 健治 (公認会計士・税理士)
伴 晴香 (サンケイリビング新聞社大阪エリア編集長)
- (4) 事務局：地域創造部箕面営業室
- (5) 応募者：株式会社スノーピーク

2. 議事概要

- (1) 当日スケジュール及び評価等について
事務局より下記のとおり説明を行った。

<当日スケジュール>

1. 応募者によるプレゼンテーション(15分)
2. ヒアリング(15分)
3. 採点、集計
4. 合議による選定

<採点方法>

応募書類及びプレゼンテーション、ヒアリングの内容を踏まえて以下のとおり採点する。

- ・提案金額に関する評価 A (定量評価)(100点)
- ・団体及び施設の管理運営に関する評価 B (定量評価)(100点)
- ・提案内容に関する評価 C (定性評価)(100点)

合計(A+B+C)、300点で採点する。

- (2) 「株式会社スノーピーク」の提案内容プレゼンテーションについて
応募者である「株式会社スノーピーク」よりプレゼンテーションが行われた。
- (3) ヒアリングにおける質疑について
主な質疑については以下のとおり。

(質問) コロナの関係で利用者が増えた業種や減った業種さまざまあるが、アウトドア部門は利用者が増えたとの話を聞く。スノーピークの利用状況はどうか。

(回答) キャンプ場の予約については、一昨年くらいから休日の予約はほぼ埋まっている状況。コロナの影響により、最近は平日の利用も増えている。一般的な全国のキャンプ場の稼働率は15、6%程度だが、当施設は20数%あるので、右肩上がりが増えている印象。

(質問) グランピングが最近人気と聞いているが、本事業で提供する予定はないか？

(回答) 今のところグランピングの計画はないが、初めてキャンプを行う方向けにスタッフがキャンプのやり方をレクチャーし体験するプランを行っており、人気がある。

(質問) 提案書類の中の収支計画書について、一般管理費とはどういった経費か？

(回答) 施設の清掃、車両維持費など、施設運営にかかる管理費用など。

(質問) 箕面市民の利用率は？

(回答) 箕面市民の利用率は横ばいである。

(質問) W i F i 環境の整備は考えているか？

(回答) 関連会社で環境整備することを検討中。

(質問) 現在の利用料金と比べ、提案の利用料金を上げているのはなぜか？

(回答) 8%から10%への消費税増税時に、増税を反映したことにより、現在の利用料金は、円単位の端数が発生し切りが悪い金額設定となっているため調整した。利用料金については、指定管理者候補者に決定後、市と協議し調整も検討したい。

(質問) 森町の住民も増えてきており、この地域の活性化についても指定管理者に期待する役割の一つだが、何か考えや具体的な提案はあるか？

(回答) 地域の活性化については、自分たちの活動だけでは限界があると感じている。指定管理者として地域とのコミュニケーションを密に図り、地域活性化に向けてのきっかけづくりやサポートを行っていききたい。

(4) 各評価者の主な意見

- ・最近のアウトドア業界の流行もあり、スノーピークに任せて間違いはないと感じた。
- ・キャンプ利用者の潜在的な需要も高い。ブランド力の強みも感じる。箕面市の雰囲気にも合っており、スノーピークで問題ないと思う。
- ・地元のPRや地元との連携にかかる具体的な提案が、少し物足りなく感じた。
- ・これまでの実績もありスノーピークで問題はないが、法人のブランド力を活かした魅力的なPRや提案がもっと欲しかった。

(5) 選定会議としての結論

応募書類、プレゼンテーション、ヒアリングに基づき評価をした結果、評価点数は下記のとおりとなった。

評価点数 195.4点/300点(得点率65.1%)

上記点数に基づき判断した結果、「株式会社スノーピーク」は箕面市立止々呂美ふるさと自然館指定管理者の候補者として適任である。